

令和 6 年度 モニタリングシート

事業名	福岡市美術館リニューアル事業
事業所管課	経済観光文化局 美術館 事業管理課
PFI事業者	福岡アートミュージアムパートナーズ株式会社
構成企業 ●は代表企業	株式会社大林組(●)、株式会社西日本新聞社、西鉄ビルマネージメント株式会社
協力企業	株式会社梓設計、株式会社西日本新聞イベントサービス、大日本印刷株式会社、株式会社ブライト・ウェイ、株式会社オークコーポレーション、株式会社ニューオータニ九州
事業期間(供用開始)	平成28年2月23日～令和16年3月31日(平成31年3月21日～)

業務内容		モニタリング結果		
維持管理業務	建築物保守管理業務／建築設備保守管理業務／施設備品等保守管理業務 植栽管理業務／清掃業務／警備業務／環境衛生管理業務	業務実施内容の確認結果	要求水準の達成状況	良好
		・業務計画に基づき各業務を計画通り実施されていることを確認した。 【特記事項】 ・当館の警備について、カードリーダーを活用した入退館管理システムを新たに導入するとともに、夜間の人員体制を変更した。		
運営業務	利用者対応に関する業務(受付案内等、施設の貸出等) 事業に関する業務(常設展示、特別企画展等)／広報・集客に関する業務 館内サービスに関する業務(ミュージアムショップ・飲食施設運営)	業務実施内容の確認結果	要求水準の達成状況	良好
		・業務計画に基づき各業務を計画通り実施されていることを確認した。 【特記事項】 ・施設利用者はリニューアル以降過去最多となった。 ・独立採算事業であるカフェ・レストラン、ミュージアムショップの売上は、過去最高だった。		

財務状況	財務状況の確認結果	良好
	財務状況に異常は見当たらないが、物価上昇傾向が引き続きみられるため、実際の費用(原価)と対価との乖離については、今後も注視が必要であることを確認した。 独立採算事業については、カフェ・レストラン、ミュージアムショップいずれも、売上が増加していることを確認した。	

所管課による評価
<p>本事業は運営7期目となるが、期間中における維持管理業務、運営業務について、要求水準どおり適切に実施されていることが確認できており、良好に進捗していると評価できる。 財務状況についても、問題ないことが確認できた。</p>